

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
13220東大和市	②学校と地域の課題	05 その他	・学習習慣の身についていない児童・生徒に対する基礎学力の向上を図る。 ・復習を中心的に行うことで、基礎的、基本的な学習内容の定着や学習意欲の向上を図る。	児童・生徒の学習状況に応じて個別指導を中心に実施した。	地域住民等の協力を得て、学校を取り巻く様々な人材(大学生を含む)を指導員として配置し、通常授業や家庭学習の中では補いきれない部分を個別にサポートできるように、放課後等における学習指導(地域未来塾)の開催数を増やす。	勉強する機会及び時間が増え、日常的に学習を行う児童・生徒が増える。	1校あたりの年間平均回数	45	回	50	42	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 市では、全小・中学校で地域未来塾を実施し、児童・生徒の苦手分野の克服や学習習慣の確立、基礎学力の定着などの学習面だけでなく、指導員である大学生や、元教員、保護者など地域の人たちとのつながりも育んでいる。通常授業では理解が不十分な学習内容をじっくりと個別指導することで理解度が高まり、達成感や学習意欲への向上に役立っている。課題としては、個別指導に対応できるための指導員数の継続的な確保や、学習意欲の継続性を向上するための指導内容・指導方法を検討していく必要がある。	https://www.city.higashiyamato.lg.jp/kosodatekvoiku/rakko/10_93426/1009748.html